

人道的対人地雷探知・除去技術研究開発推進事業 対人地雷の探知・除去を目指した 試作機の発表展示会

試作機展示

講演会・ポスターセッション

6月10日(木) 13:30～17:00

(13:00開場)

早稲田大学国際会議場 井深大記念ホール

入場
無料

JST 独立行政法人
科学技術振興機構
Japan Science and Technology Agency

申込方法

参加希望の方は、氏名(ふりがな)、所属、連絡先、住所、TELを記入して、Eメールにて下記へお申し込みください(受領通知は行いませんのでご了承ください)。なお当日会場にてお申し込みいただくこともできます。

Eメール jirai@jst.go.jp

お問い合わせ

科学技術振興機構 対人地雷探知除去研究事務所
東京都渋谷区東1-32-12 渋谷プロパティー東急ビル10F
TEL 03-5778-2001



早稲田大学国際会議場 井深大記念ホール

東京都新宿区西早稲田1-20-14

TEL 03-3203-4141 (早稲田大学総合案内)



世界の数多くの国に埋設された地雷が、その国の復興・開発上の大きな障害となっています。独立行政法人 科学技術振興機構（JST）では、日本の先端的な科学技術を駆使して、人道的観点から、対人地雷の探知・除去活動を支援するための研究開発を進めています。今回ご紹介するのは、「新しい地雷探知センサーとして注目される地中レーダー」、「地中レーダーを搭載した小回りがきく小型地雷探知車両」、「20m級長尺アームを持つ大型地雷探知車両」、「地面を掘り起こして地雷を露呈させる“マインハンド”」など、平成17年を目標に開発中の試作機器です。発表展示会では、これらの試作機器の展示に比べ、関連技術を説明する講演会、ポスターセッションも行います。ポスターセッションでは、さらに平成19年を目標に開発中の地雷中の爆薬を直接検知するセンサー技術などの説明も行います。

講演会プログラム

13:30～15:25

開会の辞

13:30～13:45 あいさつ

13:45～14:05 プロジェクト概要説明（研究総括 東京電機大学教授 古田勝久）

14:05～14:25 複合型地中レーダーの仕組みとその役割について（東北大学教授 佐藤源之）

14:25～14:45 遠隔操縦の無人小型車両をベースとした地雷探知システム（千葉大学教授 野波健蔵）

14:45～15:05 長尺アーム付き大型車両をベースとした地雷探知システム（名古屋大学教授 福田敏男）

15:05～15:25 地雷探知・除去の現状と技術動向（科学技術振興機構 技術参事 石川 潤）

閉会の辞

※講演会で紹介される技術は、試作機を展示します。

試作機的主要展示内容（13:30～17:00）

■地中レーダーを搭載した遠隔操縦可能な小型地雷探知車両による探知作業デモ ■地中レーダーを用いての土中に埋設した模擬地雷の探知デモ
■人間が安全に地雷を掘り起こし露呈させる作業を行うためのマインハンドの実演 ■200kgまでのセンサーが搭載可能な20m級長尺アームを持つ大型地雷探知車両の展示
その他、金属探知機に関するデモなど

ポスターセッション

13:30～17:00

地雷探知ロボットと無人処理車による地雷除去支援（千葉大学教授 野波健蔵）

地雷検知用合成開口地中レーダー（SAR-GPR）の開発（東北大学教授 佐藤源之）

高分解能地雷探査レーダーの開発（電気通信大学教授 荒井郁男）

環境適応型高性能対人地雷探知システムの研究開発（名古屋大学教授 福田敏男）

地雷探知・除去ユニットのアクセス用機械の研究開発（㈱タダノ 開発部マネージャー 池上友博）

バギー車両・遠隔操作アームなどによる地雷探査除去支援システムの開発（東京工業大学教授 広瀬茂男）

SQUID-NQR地雷化学物質探知技術開発（大阪大学教授 糸崎秀夫）

地雷探査用高度化即発ガンマ線分析システムの開発（名古屋大学教授 井口哲夫）

超小型放電型中性子源による地雷探知技術の開発（京都大学教授 吉川 潤）

爆薬分子を超高感度で認識するバイオセンサーの開発（九州大学教授 都甲 潤）